

My Town

わが街

My Friend

わが友

Mari

マリ

CHRISTINE

クリスティーヌ



8

## 若葉町

堂々とした建物で、いつまでもあり続けると思っていたものが姿を消すのは寂しいことです。私にとって文化放送の社屋がそうでした。新宿区若葉にあって、地上六階地下一階の鉄筋コンクリート。キリスト教の教会を思わせる造りでしたが、昨年、五十五年の歴史に幕を閉じ取り壊されました。みのもんださんが「どうにかして保存できないのかなあ」と残念がっている

記事を読みました。元社員ならなおさらでしょうね。その文化放送のスタジオで、日本のディスクジョッキーの草分けの一人、土居まさるさんと生放送番組「ハローパーティー」にレギュラー出演したのも懐かしい思い出です。確か私は木曜日担当で、アシスタントをしました。公

開放放送で、狭いスタジオに五十人くらいのファンが集まって熱気あふれる番組でした。上智大学の講義が終わる

と、四ツ谷のキャンパスから駆けつけて、土居さんからいろいろ教えてもらいながら仕事をしました。まだ私の日本語は片言で、それを土居さんが独特のおしゃべりでフォローしながら軽快に番組を進行させていくのを見ながら「すごい人だなあ」と思いました。

土居さんが若くして亡くなったのは、今でも残念でたまりません。ハローパーティーでは失敗も数々ありました。例えばスポンサーに時計バンドのメーカーがあったのです

が、この名前を私が時々間違えるのです。間違えまい、間違えまいと思うほどとちってしまつのです。民間放送にあってスポンサーほど大事なものはありません。恐らくディレクターは、はらはらし通しだったでしょう。

片言の日本語が、ちよつと「事件」になったことがあります。これが私の生涯で忘れられない人との出会いにもつながっていくのです。

(異文化コミュニケーションター 題字も)

全10話

教会のよつだった高舎も今はなく……新宿区若葉で



# 片言の日本語でラジオ